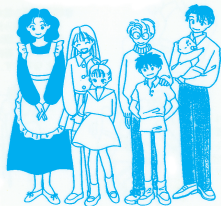


使用上のご注意

この度は、本製品をお求め頂きまして誠にありがとうございます。
商品を末長くご使用して頂く為、ご使用前に「使用上のご注意」をお読み下さい。
尚、お読みになった後も商品を廃棄されるまで、大切に保管して下さい。

目次

- 1、藤製品の特性上のご注意
- 2、守っていただきたいこと
- 3、長くお使いいただくために
- 4、補足説明

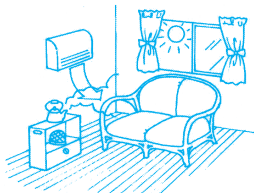


1、藤製品の特性上のご注意

- 藤製品は素材の特性上、使用状況によっては設置面に傷がつく事があります。傷つき防止ゴムパットやフェルト等を取り付けるか、カーペット等を敷いてご使用くださる事をおすすめします。
- 藤製品は、長くお使いになるうちに自然への順応で色合いに変化が生じる場合があります。
- 藤製品は素材の特性上、ご使用になっているうちに材料がささくれたり、先端部分が出て来る事があります。その場合は、その部分を切り取るなどの処理をして下さい。
- 藤製品は素材の特性上、他素材（スチール・木）製品と異なり商品の強度を保つため生産上の各種工夫がされています。無理な扱いされますと使用している釘（タッカー）やビスが保護している部材から突き出る原因となり、大変危険ですので丁寧にご使用ください。

2、守っていただきたいこと

- 設置する前に、床との設置面を確認の上ご使用ください。
- 斜めに腰掛ける、飛び跳ねる、揺する、踏台代りに使用する等は避けて下さい。
- 家具は、水平を保つように置き、傾けた状態での使用は変形・転倒・強度低下の原因になりますので、さけてください。
- 直射日光の当たる場所に長時間置くことは、変色・ゆがみ等の原因になることがあります。
- 商品の周辺や近くには、ストーブ等の火気や、危険物を、置かないでください。火災の原因になる等大変危険です。
- 可動・回転機能付のものは、激しい扱いは避けてください。
- 藤製品を移動する際は、両手で持ち上げて水平状態で運んでください。
- 濡れた状態の物を、長時間いれたままにして置くと、カビの発生の原因になることがあります。
- 布地には、市販の防水スプレー・消臭スプレーの使用は避けてください。布地をいためる原因になる事があります。
- 製品に取り付けている照明器具やコンセントは、許容の電源電圧以外の電圧で使用しないでください。又、家具等を設置する際、コード等を踏まないよう注意してください。故障や火災の原因となることがあります。



- 箱物家具の上や扉、フタ、引出しに乗ったり、ぶらさがったり、腰掛けたりしないでください。
- テーブルの一方向に体重や力を加え過ぎると転倒する恐れがあります。又、ガラスの場合は強くたたいたりすると、割れますのでご注意ください。
- テーブルに火のついた煙草や熱くなった調理器や食器等を直接置いたり揮発性の薬品等で拭いたり、またはこぼす等の行為は天板の変色・シミ・火災の原因になりますので避けてください。
- 極端に重いものを入れたまま移動はしないでください。破損の原因になることがあります。
- お引き渡し後、虫害が発生した場合、殺虫や防虫処理をして下さい。虫害が他の物に移る事があります。
- お引き渡し後、臭いが気になる場合、陰干して臭いを取り除いてください。
- ベッドのヘッドボード・フットボードの上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
- マットを使用するベッドは、必ず専用のマットを乗せて使用してください。
- 家具は高温多湿、極端に寒冷の場所、または水気の多い場所での使用は、変型・変質・サビ・カビ・細菌の発生原因となりますので避けて下さい。カビ・細菌が人体に入ると健康を害する恐れがあります。



3、長くお使いいただくために

- 使用中に取り付けネジや金具が緩んでないか、時々確認してください。
- 付着した汚れは、かび・細菌の発生や壊れの原因になりますので、速やかに汚れの種類に応じた処理をしてください。
- 市販品のワックスやクリーナーを、ご使用の際は使用説明書を、よく読んでご理解の上ご使用ください。

4、補足説明

- キャスター（移動小車）ストッパー付きのものは、確実にストッパーを掛けてください。又、移動の際には必ず、ストッパーを解除してから移動してください。
- キャスター付の商品は、過激な動きをさせないで下さい。
- 可動部に手や指を入れたり、激しい扱いは避けて下さい。



ありがとうございました。
本商品と末長くおつき合下さい。

PL賠償保険付

アフターサービスを受けられる時はお買い上げの
販売店が、下記の連絡先にご相談下さい。

株式会社 製作所

〒120-0046 東京都足立区小台1-19-1
TEL 03-3870-1741

ガラス天板について

この商品の天板は強化ガラスではありません。

破損すると鋭利な破片となりますので十分ご注意ください。

破損した場合は怪我のないよう十分にご注意ください。

- ・ガラスに傷をつけないで下さい。
- ・小さな傷や擦り傷も破損の原因になります。
- ・物をのせる場合は必ず敷物をお使いください。
- ・ガラス同士、あるいは硬いもの等をぶつけないで下さい。

ガラスは割れる素材です。

丁寧なお取り扱いをお願い致します。